図書を活用した授業(探究型授業)

調べるって 楽しいね。



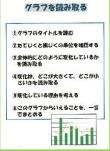
情報ボックス・学年ボックス



情報ボックスには、テーマごとにパンフレットやリーフレット、新聞 記事のスクラップなどを蓄積し、授業で活用しています。

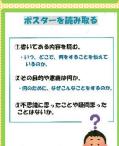
学年ボックスには、次年度の児童が、それぞれの単元のゴールを見据えて学習を進めることができるようにするために、探究型授業での成果物(スキャンして印刷したもの)を残しています。

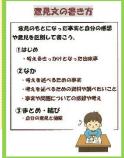
「調べるの達人」の掲示













児童の主体的な学びが実現できるように,グラフや写真などの読み取り方, 意見文や依頼文の書き方などの調べ学習の方法を,図書室の学習コーナー に掲示しています。

授業の様子

うまくいかないな。どうし たらいいかな。



学習コーナーでの様子





図書室の学習コーナーでは、調べ学習で使用する情報ボックスや学年ボックス、自然科学や社会などの本を分野別にして配架しています。本の種類が低学年の児童にも分かるように、本棚の上には、分野ごとの表示をイラスト入りで示しています。

もう一度,本を読んで みよう。



図書資料を活用して、児童が主体的な学習を進めていけるようにしています。児童は設定した課題に沿って知りたい情報を収集したり、友達と意見を交流したりしていくなかで学習を深め、自分の課題を解決していきます。

学校司書との連携



公立図書館との連携



広島市立図書館の利用カードを各学年で作っています。「団体貸出」で,50 冊まで,期間は1か月間借りることができます。また,広島市こども図書館の調べ学習に役立つ「学校支援図書セット」や同じ図書を数冊借りる「読み物セット」を利用しています。皆実小学校は近くに南区図書館があり,2年生が公共施設の役割や利用の仕方について学習するために,毎年見学に行っています。

学校司書の先生は、授業で使いたい本を用意してくださったり、子どもたち の相談にのってくださったりと、とても心強い味方です。